

3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

② 社会福祉援護費（地域福祉課・市民課）

1 地域福祉計画の推進（地域福祉課）

地域福祉計画推進のため、以下の取組を行った。

(1) 地域福祉計画推進委員会の開催

福祉関係者や学識経験者ほかの委員（11人）で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているのかの点検と、今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催（2月22日）した。

(2) 地域支えあい会議（市民ワークショップ）

〈上植野南部地域〉 開催数 7 場 所 上植野コミュニティセンター

内 容 上植野町南部地域を計画推進に係る実践モデル地区として、地域における困りごとや福祉の課題について話し合ったほか、解決のための実践活動を行うことを目的として地域住民が参加し、交流を深めるための絵画展やお茶のみ会を実施した。

2 地域ふれあいのまち推進事業（地域福祉基金活用事業）

健康・生きがいがづくりの推進につながる事業を行っている団体に対し補助金を支出した。

(1) 地域配食(会食)活動、一人暮らし高齢者等訪問活動 8団体 700,000円

(2) ふれあいサロン活動推進事業 16団体 600,000円

3 住宅手当緊急特別措置事業

住宅を喪失した離職者又は喪失するおそれのある離職者に対し、住宅費を支給するとともに、就労支援員による就労支援等を実施した。

(1) 相談件数 40 人

(2) 申請件数 19 人

(3) 支給件数 14 人

(4) 支給金額 1,994,000 円

③ 民生委員活動費（地域福祉課）

1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員71人、主任児童委員6人で組織）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 6,380,648 円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会 4回 研修会 8回（地区民生児童委員協議会合同開催）

④ 福祉団体助成費（地域福祉課）

1 福祉関係団体事業補助金 124,000 円

向日市遺族会及び向日市原爆被災者の会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日 6月11日（木） 場 所 大阪府・大阪市方面
参加人数 37人

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月28日（水） 場 所 国立京都国際会館
参加人数 16人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月14日（金） 場 所 日本武道館
参加人数 2人

⑤ 社会福祉協議会費（地域福祉課）

1 くらしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、くらしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った。（向日市社会福祉協議会に業務を委託）

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏 期	7月1日～7月14日	11 件	1,100,000 円
年 末	12月1日～12月11日	12 件	1,200,000 円

2 社会福祉協議会運営補助金

社会福祉法人向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補 助 金 24,657,596 円 （専任職員ほか人件費補助及び社会奉仕活動センターほか事業費補助）

⑥ 福祉医療費（医療保険課）

1 福祉医療費の支給対象

(1) 75歳未満で、後期高齢者医療の被保険者でない重度心身障がい児者（身障1級・2級、I Q35以下等）及び母子家庭児童（18歳高校卒業まで）とその母に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分を助成した（府補助制度）。

(2) 75歳未満で後期高齢者医療の被保険者でない身体障がい者（3級）であって、住民税非課税世帯に属する者、18歳を超えて高校に在学中の母子家庭児童及びその母並びに両親が身体障がい

3 級以上の高校卒業までの児童等（所得制限は府制度に準ずる。）に対し、医療費の自己負担分を

		受給者数 （平均） ①	延 べ 受診件数 ②	医 療 費 支給総額 ③	1人当たり 医 療 費 ③／①	1件当たり 医 療 費 ③／②
府補助 制 度	重度心身障がい	522	12,617	83,223,842	159,433	6,596
	母 子 家 庭	1,164	13,067	39,641,483	34,056	3,034
市独自 制 度	重 度 障 が い	26	658	4,156,684	159,872	6,317
	母 子 家 庭	5	64	119,615	23,923	1,869
計		1,717	26,406	127,141,624	74,049	4,815

⑦ 社会福祉基金積立金費（地域福祉課）

寄付金（9件 30,238,600円）及び基金利子（4,117円）を社会福祉基金に積み立てた。

⑧ 国民健康保険事業費（医療保険課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	148,402,529 円
保険基盤安定分（保険者支援分）	34,342,105 円
事業費分	23,383,231 円
出産育児一時金分	16,452,154 円
財政安定化支援事業分	55,559,000 円
その他	71,860,981 円

⑨ 乙訓福祉施設事務組合費（障害高齢福祉課）

乙訓若竹苑及び乙訓ポニーの学校並びに障害程度区分認定審査会を運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

⑩ 民間福祉施設運営助成費（障害高齢福祉課）

心身障がい者援護施設を運営する社会福祉法人及び障がい者共同作業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障害者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補助額 25,969,377 円 （乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会）

※第2ひまわり園建設に係る埋蔵文化財発掘調査経費に対する向陵会への補助を含む。

2 障がい者共同作業所等運営整備補助

障がい者共同作業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補助額 6,265,152 円 （共同作業所やよい工房、やよい工房久貝共同作業所、友愛之郷、友愛印刷、ゆうとびあ・むこう、西京授産所）

⑪ 地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

基金利子（550,389円）を地域福祉基金に積み立てた。

⑫ 福祉年金費（市民課）

1 特別給付金

在日外国人高齢者特別給付金	3人	360,000円
在日外国人重度障害者特別給付金	1人	432,000円

2 向日市老人福祉年金

支給状況

（単位：円）

上期対象者	支給額	下期対象者	支給額	未支給年金対象者	支給額	合計
10人	30,000	7人	21,000	4人	8,500	59,500

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

① 老人ホーム入所措置費（障害高齢福祉課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設（老人ホーム）に入所措置した。

・養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

新規措置人員 0人 措置廃止人員 2人

（単位：人、円）

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B/A
		平成21年 4月1日	平成22年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人ホーム	長生園	1	0	9	1,515,776	168,420
	洛南寮	4	3	31	6,501,645	209,730
計		5	3	40	8,017,421	200,436

② 老人福祉事業費（障害高齢福祉課）

1 敬老事業

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現を目指して実施した。

(1) 敬老会の開催

平成21年9月2日（水）70歳以上の高齢者を対象に向日市民会館において開催

・対象者数 7,473人（うち入場者数 1,034人）

・催物出演者 歌謡ショー：かわたり京子

浪 曲：京山小圓嬢

漫 才：横山ホットブラザーズ

・委託料 1,539,000円

(2) 敬老記念品の贈呈

(単位：人、円)

	対象者数	贈呈者数	記 念 品	事 業 費
米 寿	125	125	西陣織保険証入れ	275,625
新 百 歳	11	10	額縁付肖像画、絹西陣織テーブルセンター、西陣織色紙セットのうち1点(1点辞退)	100,000
最 高 齢	1	0	西陣織テーブルセンター(辞退)	0
計	137	135		375,625

2 老人クラブの育成

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数(平成21年4月1日現在)

単位クラブ	27 クラブ
会 員 数	1,390 人

(3) 活動補助金 2,594,200円

3 生活支援事業

(1) 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難なひとり暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。

世 帯 区 分	利 用 者 数	延 べ 配 食 数	事 業 費
ひ と り 暮 ら し	111 人	19,234 食	6,731,900
高 齢 者 世 帯	60 人		
そ の 他	36 人		
合 計	207 人		

(2) 生活支援型ホームヘルプサービス

介護保険の要介護認定で非該当となった高齢者や、退院直後などで一時的に支援の必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣し、自立した生活を維持継続できるよう、(福)向日市社会福祉協議会に委託して実施した。

区 分	利 用 者 数	延 べ 派 遣 数	委 託 料
非 該 当	0 人	0 回	8,130
一 時 的 支 援	1 人	3 回	
60歳以上65歳未満	0 人	0 回	
計	1 人	3 回	

4 在宅介護支援センター

向日市地域包括支援センターと連携を図りながら、在宅介護に関する総合的かつ専門的な相談を受け、ニーズに見合った保健・医療・福祉サービスの総合的な調整、福祉サービスの申請代行、要介護高齢者等の実態把握などを行うため、（医）回生会及び（福）向陽福祉会に事業を委託して実施した。

名 称	実態把握件数
ケアセンター回生 向日市在宅介護支援センター	58 件
在宅介護支援センター 向陽苑	89 件
計	147 件

5 介護者支援金支給事業

満65歳以上の要介護「3・4・5」の高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護者支援金（年額30,000円）を支給した。

要 介 護 状 態 区 分	支 給 件 数	事 業 費
要 介 護 3	136 件	8,490,000 円
〃 4	98 件	
〃 5	49 件	
計	283 件	

6 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給 付

・電磁調理器	1 台	・助成額	17,955円
・自動消火器	2 台	・助成額	56,280円

(2) 貸 与 （福祉電話）

ア 新規貸与台数	1 台		
イ 平成22年3月31日現在貸与数	10台	事業費	12,600円

7 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない60歳以上の在宅高齢者の方で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、手すりの設置、段差の解消工事の費用の一部を助成する事業を実施した。（介護保険非該当者含む。）

・相談件数	4 件
・助成件数	4 件
・助 成 額	253,100円

8 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住するひとり暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数	51件	事 業 費	5,607,100円
---------	-----	-------	------------

9 あんしんホットライン事業

65歳以上のひとり暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時の連絡に応じるため、緊急通報装置を設置した。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数	37件
イ 返納件数	31件
ウ 平成22年3月31日現在貸与数	332件（消防デモ機除く。）

(2) 端末装置からの通報実績

ア 通報件数	20件
イ 出動件数	17件

10 認知症地域支援体制構築等推進事業

京都府が実施する認知症総合対策事業のうち「重点地域における地域支援体制」に関する業務を受託し、認知症の人とその家族を地域で支えるために医療、福祉、介護等を行うマンパワーや拠点などの地域資源をネットワーク化して、相互に連携する支援体制を構築するため、認知症地域支援体制構築等推進事業を（福）向日市社会福祉協議会に一部業務委託して実施した。

・総事業費 700,000円

(1) 認知症に対する理解促進・啓発

ア 認知症サポーター養成講座の開催

・認知症サポーター養成講座開催数	10回
・平成21年度認知症サポーター養成数	499人

イ 認知症予防講座等の実施

市民や自治会・市民グループ等を対象に認知症の予防や支援に関する講座を実施した。

・認知症予防講座等開催回数	4回
・認知症予防講座等参加者数	82人

(2) 家族介護者支援

在宅における認知症ケアの質的向上と家族による介護等の負担軽減を図るため、家族相談会及び家族交流会を実施した。

ア 認知症家族相談会の開催

開催日時	平成21年12月11日（金）
参加家族数	6家族（9人）

イ 認知症家族交流会の開催

開催日時	平成22年1月18日（月）
参加者数	7人

(3) 地域で支える体制づくり

モデル地区（向日台地区）を中心に地域住民や地域団体の活動を支援することにより、認知症の人とその家族を早期発見し、地域で見守り、支え合う体制構築の推進を図った。

ア 地域資源マップ

モデル地区（向日台地区）を中心に認知症に関する相談・支援等を行う各種団体や地域資源についての情報を収集整理し、地域資源マップを作成し、認知症の人とその家族、地域住民や関係機関等に配付した。

・地域資源マップ作成部数 1,000部

イ 地区懇談会の開催

開催日時 平成22年2月25日（木）

テーマ 「安心して暮らせる団地についてもう一度考えよう」

参加者数 向日台地区住民 31人

11 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に生計が困難な方に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した（生活保護受給者を除く。）。

・平成21年度認定者数 40人
・延べ助成件数 84件
・助成額 1,208,272円

(2) 社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付した。

・助成金交付社会福祉法人
（福）乙の国福祉会・（福）華頂会・（福）向日春秋会
・助成費 113,400円

③ 老人医療費（医療保険課）

65歳以上70歳未満の老人であって、ひとり暮らしの老人、老人世帯の老人及び所得税非課税世帯の老人のうち、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下るとき、医療費の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律第67条に規定する一部負担金に相当する額を控除した額を助成した。

① 受給者数 （平均）	② 受診件数	③ 医療費支給総額	④ 1人当たり医療費 ③／①	⑤ 1件当たり医療費 ③／②
632人	13,718件	42,864,839円	67,824円	3,124

④ 老人保健医療費（医療保険課）

老人保健法第47条に基づき、老人保健事業・老人保健医療などに要する費用及び事務の執行に要する費用などを支出した。

⑤ 後期高齢者医療費（医療保険課）

後期高齢者医療の被保険者に係る療養の給付等について、高齢者の医療の確保に関する法律第98条に規定された市町村負担割合に基づく負担金を支出した。

また、同法第99条に規定された後期高齢者医療特別会計への繰出金及び後期高齢者医療の事務に要する費用を支出した。

- ・後期高齢者医療療養給付費負担金概算分（市町村負担分） 333,531,389円
- ・後期高齢者医療特別会計への繰出金 88,055,055円

⑥ シルバー人材センター費（障害高齢福祉課）

60歳以上の高年齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

(1) 運営補助金 7,355,000円

(2) 会員数

男	女	計
302 人	92 人	394 人

（平成22年 3 月31日現在）

⑦ 老人福祉施設助成費（障害高齢福祉課）

本市に建設された特別養護老人ホーム向陽苑に対し、建設借入金元利金を補助した。

⑧ 介護保険事業特別会計繰出金（障害高齢福祉課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、その円滑な運営を図るための事務費並びに保険給付費負担分及び制度の円滑な運営を図るための事業費を支出した。

⑨ 重度心身障害老人健康管理助成事業費（医療保険課）

1 支給対象者

- (1) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、重度心身障がい老人（身障1級、2級、IQ35以下）に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下るとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
348 人	10,167 件	35,333,856 円

- (2) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、住民税非課税世帯に属する身体障がい者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
80 人	2,437 件	6,339,649 円

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（ヘルストロン）を備えるとともに、隣接地に運動広場と菜園を設け、建物は平屋建て、敷地面積は広く、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多人数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、運営を図っている。

② 老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数291日、延べ39,104人(男21,184人・女17,920人)で、1日平均134.4人である。

(2) 行政区別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	185	4.4	170	3.8	355	4.1
寺戸町	1,409	33.2	1,053	23.7	2,462	28.4
森本町	288	6.8	383	8.6	671	7.7
鶏冠井町	762	18.0	812	18.3	1,574	18.1
上植野町	1,176	27.7	1,592	35.9	2,768	31.9
向日町	199	4.7	148	3.3	347	4.0
西向日	92	2.2	201	4.5	293	3.4
向日台	132	3.1	81	1.8	213	2.5
計	4,243	100.0	4,440	100.0	8,683	100.0

注 月はじめの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(3) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	242	5.7	182	4.1	424	4.9
65～69歳	1,039	24.5	886	20.0	1,925	22.2
70～74歳	1,193	28.1	720	16.2	1,913	22.0
75～79歳	1,043	24.6	1,181	26.6	2,224	25.6
80～84歳	501	11.8	810	18.2	1,311	15.1
85～89歳	210	4.9	591	13.3	801	9.2
90歳以上	15	0.4	70	1.6	85	1.0
計	4,243	100.0	4,440	100.0	8,683	100.0

注 月はじめの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(4) 西向日運動広場利用状況

	利用 者 数 (人)	利用回数 (回)	1 回 平 均 利用者数(人)
ソ フ ト ボ ー ル	538	72	7.5
ソ フ ト テ ニ ス	2,775	222	12.5
古 老 賀 寿 会	607	78	7.8
鶏 冠 井 寿 ク ラ ブ	487	71	6.9
ひ ま わ り	313	43	7.3
ゲートボール連合会初心者教室	40	19	2.1
運 動 の 集 い	90	1	90.0
計	4,850	506	9.6

(5) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時から午後3時まで

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 239 日

入浴者延数 11,178 人（男6,082人、女5,096人）

1日平均入浴者数 46.8 人（男 25.4人、女 21.3人）

(6) 健康器具（交流高圧電界保健装置）利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時から午後4時まで

イ 利用日数 291 日

利用者延数 11,549 人

1日平均利用者数 39.7 人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行 事

ア 4月7日 「野点の会」

イ 5月28日 「サークル・同好会発表会及び作品展」

5月29日 「サークル・同好会作品展」

ウ 9月18日 「敬老の会」 午前 《大正琴の音色に魅せられて》

大正琴サークルのみなさん

《健康を保つ民謡踊り》

健保会のみなさん

午後 《カラオケ教室で楽しく歌唱力アップ》

日本作曲家協会会員 東出敬三音楽事務所

エ 10月6日 「運動の集い」

オ 12月22日 「年忘れ演芸大会」

カ 1月13日 「新年会」 《新春の寿舞い》 芳匠流家元（芳匠秀明一門）

《歌始め歌謡ショー》 兵頭ハル美ほか

(2) 桜の径講座

ア 開催日 7月3日・9月29日・12月4日・3月29日の4回
内 容 高齢者交通安全教室
指導者 向日町警察署交通巡視員

(3) 健康づくり講座

ア さわやか体操

(介護保険事業特別会計 3 地域支援事業費 1 介護予防事業費 2 介護予防一般高齢者施策事業費①一般高齢者施策事業費に掲載)

イ 男性の太極拳・気功講座

目 的 加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。
実施回数 月4回 (年間46回)
参加者 参加者延数478人 1回平均参加者数10.4人

(4) 世代間交流事業

ア サークル・同好会との交流

○ 11月17日～18日 向陽小学校6年生3名(わくわく体験活動)

(5) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。

年間の活動回数は、次のとおりである。なお、サークルは指導者を有し、同好会は会員相互の活動である。

サークル活動

サークル名	会 員 数	活動回数	サークル名	会 員 数	活動回数
書 道	11 人	17 回	大 正 琴	7 人	47 回
茶 道 (裏)	6 人	42 回	和紙ちぎり絵	5 人	23 回
園 芸	51 人	10 回	短 歌	7 人	6 回
愛 唱	14 人	10 回	囲 碁 教 室	21 人	101 回
民 謡	17 人	60 回	折 り 紙	27 人	12 回
華 道	17 人	23 回	シネマサクラノミチ	15 人	12 回
銀 塩 写 真	7 人	12 回	手 芸	12 人	58 回
桜 寿 会	8 人	64 回	絵 画	12 人	36 回
華 体 操	38 人	25 回	合 計	275 人	558 回

同好会活動

同好会名	会員数	活動回数	同好会名	会員数	活動回数
ビリヤード	27人	280回	囲碁	29人	287回
将棋	33人	287回	ナツメロ	45人	46回
卓球	31人	294回	カラオケ	45人	48回
ソフトボール	18人	72回	健保会	23人	60回
ソフトテニス	36人	222回	ワッショイ	7人	24回
ひばりの子	31人	11回	謡曲	6人	31回
古老賀寿会	16人	78回			
			合 計	347人	1,740回

3 血圧測定

実施回数 36回 午後1時30分～午後3時

測定者数 測定者延人数 537人（男202人、女335人）、1回の平均測定者数 14.9人

担当者 老人福祉センター看護師

③ 老人福祉センター琴の橋運営費（老人福祉センター琴の橋）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数291日、延べ25,410人（男11,731人・女13,679人）で、1日平均87.3人である。

(2) 行政区及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	1,321	11.3	2,290	16.7	3,611	14.2
寺戸町	8,519	72.6	9,610	70.3	18,129	71.3
森本町	1,055	9.0	675	4.9	1,730	6.8
鶏冠井町	343	2.9	302	2.2	645	2.5
上植野町	420	3.6	470	3.4	890	3.5
向日町	72	0.6	166	1.2	238	0.9
向日台	1	0.0	166	1.2	167	0.7
計	11,731	100.0	13,679	100.0	25,410	100.0

(3) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	550	4.7	1,047	7.7	1,597	6.3
65～69歳	2,723	23.2	4,666	34.1	7,389	29.1
70～74歳	3,718	31.7	4,379	32.0	8,097	31.9
75～79歳	3,538	30.2	2,240	16.4	5,778	22.7
80～84歳	1,041	8.9	1,008	7.4	2,049	8.1
85～89歳	142	1.2	333	2.4	475	1.9
90歳以上	19	0.2	6	0.0	25	0.1
計	11,731	100.0	13,679	100.0	25,410	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) ～人と人とのかけ橋・ふれあいフェスティバル2009～

開催日	平成21年6月24日（水）～26日（金）
内 容	24日（水） 4年生のエコ学習講座 生ゴミが大変身！！ 講師 佐野國男さん・米津惟さん（向日市エコ地域推進会議委員）
	25日（木） 心と身体にやさしいフィットネスダンス2009 講師 高木 睦江さん（フィットネスダンスインストラクター）
	26日（金） 料理講座 「初夏のさわやかおやつ 楽しく作っておいしく食べよう」 講師 向日市食生活改善推進員

(2) 琴の橋サークル発表会

ア 開催日	平成21年10月22日（木）
内 容	サークル作品展・大会（卓球大会、囲碁／将棋大会、お茶席） 模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）
イ 開催日	平成21年10月23日（金）
内 容	サークル舞台発表会・作品展 模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）

(3) 琴の橋講座

ア 開催日	平成22年2月25日（木）
内 容	料理講座 ～早春の彩りを食卓に～
講師	向日市食生活改善推進員

(4) 世代間交流事業

ア ふれあい交流給食	4 回	（第4 向陽小学校1年生・2年生・6年生）
イ 陶芸交流	6 回	（ ” 5年生）
ウ 1年生との昔遊び交流	1 回	（ ” 1年生）
エ よってこまつり・遊びの広場に参加	1 回	（ ” の児童・育友会）
オ 茶道交流	1 回	（ ” 6年生）
カ 料理交流	2 回	（ ” 2年生）
キ 万華鏡づくり	1 回	（ ” 3年生）
ク サークル発表会に児童がコーラスで参加	1 回	（ ” 3年生）
ケ サークル発表会に児童の作品を展示	1 回	（ ” 全学年）
コ サークル発表会 茶道 お茶をいっぷくコーナーに参加		
サ 小学校の体育大会・向日市ふるさと音頭の踊りに参加		

(5) サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓球	65人	170回	ハーモニカ	11人	35回
男の料理教室	23人	18回	木曜陶芸	28人	90回
太極拳・気功	52人	43回	健康体操	57人	46回
そよかぜダンス	20人	49回	サロニールチク	23人	11回
カメラサークル	10人	12回	詩吟	12人	23回
茶道	14人	54回	パソコン	52人	57回
習字	21人	34回	川柳	10人	12回
着付	10人	17回	俳句竹の会	14人	23回
生花	18人	19回	将棋	27人	137回
囲碁	17人	137回	陶芸月曜	24人	86回
くれたけ民踊	9人	39回	チェリーフラクラフ	28人	37回
俳句竹クラブ	10人	12回	ふれあい花サークル	7人	12回
クロリテイ	30人	46回	もの作り	9人	44回
ソーシャルダンス	20人	46回	趣味サークル	29人	22回
ぬり絵	7人	20回	折り紙	29人	12回
向日奇術研究会	21人	27回	吟友クラブ	8人	25回
アイリス(絵画)	25人	44回			
合 計			33サークル	740人	1,459回

3 民生費 1 社会福祉費 4 障害福祉費

① 障害者自立支援給付費（障害高齢福祉課）

1 自立支援医療

(1) 自立支援医療（更生医療）の給付

身体の障がいがある部分に医療を加えることにより、その障がいを除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適応するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 176 件 延べ給付件数 2,184 件
給付額 42,843,106 円（うち障がい福祉サービス利用支援事業費の額 7,622,189円）

(2) 自立支援医療（特別対策事業）の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 10 件 延べ給付件数 96 件
給付額 729,340 円

(3) 自立支援医療(精神通院)

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な者に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 578 人

2 補装具費の支給

身体障がい児者の障がいがある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	1 件	0 件	1
装 具	19	5	24
座 位 保 持 装 置	2	8	10
盲 人 安 全 つ え	2	0	2
眼 鏡	3	0	3
補 聴 器	20	24	44
車 い す	16	32	48
電 動 車 い す	2	13	15
歩 行 補 助 つ え	2	0	2
歩 行 器	2	0	2
座 位 保 持 い す	2	0	2
計	71	82	153
公 費 負 担 額	7,217,576 円	2,376,915 円	9,594,491 円
公費負担額のうち障害福祉サービス利用支援事業費による公費負担額	184,781 円	35,712 円	220,493 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付（激変緩和加算費含む。）

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 76,482,660 円

区 分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	51人	14人	6人
利用時間数	14,544.5 時間	3,360 時間	312 時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 28,877,033 円

実利用者数 6 人 利用時間数 13,140 時間

ウ 行動援護 公費支出額 13,671,983 円

実利用者数 14 人 利用時間数 4,350.5 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護 (特別対策費を含む)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当 り 平均月額 支出額
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター※	0	1	11	1,396,475	126,952
光道園ライフトレーニングセンター	0	1	11	2,989,438	271,767
家族応援団めだかの学校	1	1	12	3,693,757	307,813
天ヶ瀬寮※	0	1	5	1,525,419	305,084
天ヶ瀬学園※	0	1	5	1,284,358	256,872
丹波桜梅園※	2	2	24	4,059,356	169,140
みずのき※	1	1	12	1,772,250	147,688
福知山学園第二翠光園※	0	3	33	9,783,180	296,460
福知山学園第三翠光園※	2	2	24	5,247,464	218,644
青谷学園※	0	1	5	1,223,460	244,692
南山城学園(和)※	1	1	12	3,164,850	263,738
南山城学園(円)※	3	3	36	9,445,910	262,386
南山城学園(凜)※	1	1	12	2,088,580	174,048
南山城学園(魁)※	1	1	12	2,116,764	176,397
乙訓の里	5	5	60	16,803,447	280,057
障害者福祉センターあらぐさ	15	15	180	42,623,882	236,799
乙訓若竹苑	2	2	24	6,505,122	271,047
晨光苑※	5	5	60	17,171,271	286,188
乙訓楽苑	16	16	192	35,757,492	186,237
乙訓ひまわり園デイセンター	7	0	7	2,000,764	285,823
乙訓ひまわり園	0	23	265	50,215,045	189,491
京都太陽の園※	1	1	12	2,309,754	192,480
るりけい寮※	0	3	34	5,012,090	147,414
八木寮※	0	2	20	4,580,360	229,018
こひつじの苑※	1	1	12	3,772,220	314,352
くりのみ園※	0	1	5	1,002,100	200,420
合 計	64	91	1,058	237,544,808	224,523

※「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

イ 自立訓練(生活訓練)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当 り 平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
障害者支援施設あんびしゃ ※	1	1	12	1,679,030	139,919

※「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

ウ 就労移行支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
働 き 教 育 セ ン タ ー 京 都	0	0	1	32,176	32,176
ユ ニ バ ー ス 鴨 川	1	1	12	1,827,292	152,274
乙 訓 若 竹 苑	3	1	26	3,710,416	142,708
合 計	4	2	38	5,569,884	146,576

エ 就労継続支援（A型）

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
太 陽 の 家 京 都 工 場	0	2	28	2,199,396	78,550
ジョブサポートセンターR I N E N	2	2	24	2,979,520	124,147
合 計	2	4	52	5,178,916	202,697

オ 就労継続支援（B型）（特別対策費を含む。）

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
ジョブサポートセンターR I N E N	5	5	60	7,125,707	118,762
ジ ョ イ ン ト ・ ほ っ と	1	1	12	581,546	48,462
ユ ニ バ ー ス 乙 訓	0	0	4	427,820	106,955
障 害 福 祉 セ ン タ ー あ ら ぐ さ	2	2	24	2,789,073	116,211
乙 訓 若 竹 苑	7	7	91	10,534,880	115,768
や よ い 工 房 久 貝 事 業 所	0	2	22	1,951,273	88,694
友 愛 印 刷	0	10	110	13,299,129	120,901
乙 訓 ひ ま わ り 園	0	5	55	6,336,828	115,215
アイ・コラボレーション京都	0	0	4	404,430	101,108
西 山 高 原 工 作 所	1	1	12	809,910	67,493
桂 の 泉 学 園	0	0	2	97,404	48,702
ワ ー ク ハ ウ ス セ イ ラ ン	0	1	11	1,343,314	122,119
京都ライトハウス F S トモニー	1	1	12	731,113	60,926
ノ ン ラ ベ ル	0	1	11	1,299,163	118,106
ピ ー ス フ ル リ ン ク	0	1	3	326,446	108,815
ア ト リ エ と も	0	1	5	83,824	16,765
合 計	17	35	419	48,141,860	114,897

カ 療養介護（療養介護医療費を含む）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
宇 多 野 病 院	2	2	24	6,858,579	285,774

キ 児童デイサービス 公費支出額 12,893,699 円

実利用者数 89 人 利用回数 2,530 回

ク 短期入所 公費支出額 8,900,367 円

実利用者数 21 人 利用回数 903 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
メ ゴ ン ・ ソ レ イ ユ	2	2	24	1,514,116	63,088
青 谷 学 園 （ グ ル ー プ ホ ー ム ）	1	1	12	922,860	76,905
合 計	3	3	36	2,436,976	67,694

イ 共同生活介護（ケアホーム）（特別対策費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
ジ ョ イ フ ル 東 ノ 口	3	3	36	3,699,033	102,751
ジ ョ イ フ ル 山 ノ 下	3	3	40	3,402,869	85,072
ハ イ ツ ま ん て ん	1	0	12	933,172	77,764
ハ イ ツ さ く ら	2	2	24	2,463,115	102,630
あ っ と ホ ー ム	7	7	93	7,727,417	83,091
京 都 マ ッ ク ・ に こ に こ ハ ウ ス	1	1	12	1,048,356	87,363
ユ ニ テ イ 芦 原	1	1	12	1,044,120	87,010
農 夫 の 家	1	1	12	1,132,970	94,414
合 計	19	18	241	21,451,052	89,009

ウ 施設入所支援（特定障害者特別給付費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平 均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター ※1	0	1	11	726,769	66,070
光道園ライフトレーニングセ ンター ※1	0	1	11	1,108,679	100,789
天ヶ瀬寮 ※1	0	1	5	692,631	138,526
天ヶ瀬学園 ※1	0	1	5	601,586	120,317
丹波桜梅園 ※1	2	2	24	2,192,927	91,372
みずのき ※1	1	1	12	924,345	77,029
青谷学園 ※1	0	1	5	475,256	95,051
南山城学園（和） ※1	1	1	12	1,520,284	126,690
南山城学園（円） ※1	3	3	36	4,308,557	119,682
南山城学園（凜） ※1	1	1	12	1,502,012	125,168
南山城学園（魁） ※1	1	1	12	1,130,560	94,213
福知山学園第二翠光園 ※1	0	3	33	3,737,396	113,254
福知山学園第三翠光園 ※1	2	2	24	2,276,836	94,868
晨光苑 ※1	5	5	60	7,364,731	122,746
京都太陽の園 ※1	1	1	12	893,862	74,489
るりけい寮 ※1	0	0	28	2,283,293	81,546
八木寮 ※1	0	2	19	2,445,104	128,690
こひつじの苑 ※1	1	1	12	1,440,210	120,018
障害者支援施設あんびしゃ ※2	1	0	1	42,928	42,928
くりのみ園 ※1	0	5	5	478,386	95,677
合 計	16	20	261	36,146,352	138,492

※1：「（2）日中活動系サービス」における「ア 生活介護」との併給

※2：「（2）日中活動系サービス」における「イ 自立訓練（生活訓練）」との併給

(4) 旧法施設訓練等支援費

ア 旧身体障害者入所更生施設支援（特定障害者特別給付費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平 均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京都市身体障害者リハビリ テーションセンター	2	0	13	3,364,652	258,819
京都市聴覚言語障害センター	1	1	12	3,017,765	251,480
合 計	3	1	25	6,382,417	510,300

イ 旧身体障害者入所療護施設支援（特定障害者特別給付費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライフトレーニングセンター	1	0	1	327,002	327,002
天ヶ瀬寮	1	1	7	2,543,085	363,298
京都府立心身障害者福祉センター	1	0	4	763,460	190,865
合 計	3	1	12	3,633,547	302,796

ウ 旧身体障害者入所授産施設支援（特定障害者特別給付費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター	1	0	1	128,326	128,326

エ 旧身体障害者通所授産施設支援（特別対策費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京都市西ノ京障害者授産所	1	1	12	2,403,486	200,291

オ 旧知的障害者入所更生施設支援（特定障害者特別給付費を含む。）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京北やまぐにの郷	1	1	12	3,018,980	251,582
天ヶ瀬学園入所部	1	0	7	1,787,787	255,398
福知山学園第二翠光園	3	0	3	864,499	288,166
青谷学園	1	0	7	1,584,034	226,291
るりけい寮	4	0	4	757,317	189,329
八木寮	1	0	1	251,736	251,736
大原野の杜	1	1	12	3,285,972	273,831
くりのみ園	1	0	7	1,775,394	253,628
向陽の里	1	1	12	2,501,584	208,465
合 計	14	3	65	15,827,303	243,497

カ 旧知的障害者入所授産施設支援 (特定障害者特別給付費を含む。)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
信 愛 育 成 苑	1	1	12	3,550,306	295,859
あ お は に の 家	1	1	12	2,752,179	229,348
合 計	2	2	24	6,302,485	262,604

キ 旧知的障害者通所授産施設支援 (特別対策費を含む。)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H21. 3. 1	H22. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
晩 生 内 ワ ー ク セ ン タ ー	1	1	12	1,794,070	149,506
な づ な 学 園	1	1	12	1,483,199	123,600
京 都 の ぞ み 学 園	1	1	12	1,888,241	157,353
青 谷 学 園	1	1	11	2,184,260	198,569
乙訓ひまわり園ワークセンター	18	0	18	2,813,511	156,306
合 計	22	4	65	10,163,281	156,358

(5) サービス利用計画作成費

支給対象実人数 4人 公費支出額 561,427 円

4 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者自立支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げることで利用者負担の軽減を図った。

障害福祉サービス利用に係る軽減分	延べ317人	473,010円	
補装具費に係る軽減分	延べ31人	220,493円	【再掲】
自立支援医療（更生医療）に係る軽減分	延べ1,529人	7,622,189円	【再掲】
複数制度（障害福祉サービス、補装具費、自立支援医療）利用時の総合上限に係る軽減分	延べ1人	1,500円	
知的障害者入所者医療費に係る軽減分	延べ0人	0円	
自立支援医療（精神通院医療、育成医療）に係る負担分		235,786円	計 8,552,978円

5 心身障害者サービス利用支援事業

心身障がい児者のサービス利用に際し、京都府の定める基準により、重度加算を行った。

短期入所事業	415 回	716,400 円
児童デイサービス事業	72 回	208,080 円

6 障害程度区分認定事務

障害者自立支援法による障害福祉サービスを利用するのに必要な障害程度区分の認定のための訪問調査を実施し、障害程度区分の認定を行った。

認定件数 121 件

障害程度区分認定の状況

(単位：件)

非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
0	0	12	22	21	23	43	121

② 障害者生活支援事業費（障害高齢福祉課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障がい部位別）（平成22年3月31日現在）

(単位：人)

等級	肢体	視覚	聴覚・平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	260	56	9	3	138	309	7	0	2	784
2	289	61	79	2	2	5	0	2	0	440
3	246	19	28	9	8	117	21	7	1	456
4	374	19	44	11	1	143	19	101	1	713
5	230	23	2	0	0	0	0	0	0	255
6	109	30	84	0	0	0	0	0	0	223
計	1,508	208	246	25	149	574	47	110	4	2,871

(2) 療育手帳（平成22年3月31日現在）

(単位：人)

	A	B	合 計
18 歳 未 満	37	42	79
18 歳 以 上	140	193	333
合 計	177	235	412

※ Aとは、おおむねIQ35以下の者又はIQ50以下で身体障害者手帳3級以上の障がいがある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむねIQ75以下の者

(3) 精神障害者保健福祉手帳（平成22年3月31日現在）（単位：人）

1 級	2 級	3 級	計
17	76	67	160

2 障害者地域生活支援事業

障害者自立支援法の施行により、地域の実情に応じた障がい者福祉施策を展開する市町村事業として障害者地域生活支援事業が位置づけられ、本市でも次のような事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障がい者が地域で自立して暮らしていくための相談窓口となる障害者地域生活支援センターの運営を委託した。

向日市社協障害者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域生活支援センター

指定相談支援事業所・障害者地域活動支援センター「アンサンブル」

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障がい児者が生活を営む上での不便を解消し、障がい者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

市の独自施策として、17世帯にファクシミリ（福祉電話4世帯を含む。）を貸与した。

（単位：件、円）

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	特殊寝台	2	303,500
	特殊マット	3	55,340
自立生活支援用具	移動・移乗支援用具	2	71,892
	聴覚障害者用屋内信号装置	1	67,086
	頭部保護帽	1	14,156
	入浴補助用具	1	20,880
	歩行補助杖（T字状又は棒状）	4	10,584
在宅療養等支援用具	ネブライザー（吸入器）	1	32,400
	電気式たん吸引器	6	296,182
	透析液加温器	2	96,350
情報・意思疎通支援用具	視覚障害者用拡大読書器	2	366,900
	盲人用時計（音声式）	2	23,940
排泄管理支援用具※	蓄便袋	619	5,041,431
	蓄尿袋	163	1,643,139
	紙おむつ	249	2,703,107
合 計		1,058	10,746,887

※1か月分を1件として計上

(3) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障がい者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 627 人（手話通訳依頼件数：庁内125件 庁外416件）
うち登録手話通訳者派遣件数 139 件 360,164 円

イ 要約筆記者派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記者を派遣した。

要約筆記者派遣総数 139 人 505,680 円（要約筆記依頼件数：庁外46件）

(4) 移動支援事業 事業費 17,637,893 円

	身体障がい者分	知的障がい者分	精神障がい者分	児童分	計
実利用者	16 人	45 人	0 人	23 人	84 人
派遣時間	1618.5 時間	3984.5 時間	0.0 時間	1919.5 時間	7522.5 時間

(5) 障害者地域活動支援センター事業

設置数 3 か所 事業費 6,452,518 円
（うち若竹苑分担金2,469,927円を含む。）

(6) 日中一時支援事業

実利用者数 46 人 利用時間数 1,645 時間 事業費 1,801,998 円
（うち若竹苑分担金431,856円を含む。）

(7) 障害者入浴サービス事業

実利用者数 4 人 利用回数 67 回 事業費 211,050 円

(8) 生活サポート事業

実利用者数 2 人 利用時間数 68 時間 事業費 248,743 円

(9) 手話教室の開催〔手話奉仕員養成事業〕

入門課程 参加者数 20 人
基礎課程 参加者数 10 人

(10) 身体障害者自動車改造・自動車運転免許取得教習費助成事業

身体障害者自動車改造助成 3 件 292,500 円
身体障害者自動車運転免許取得教習費助成 なし

(11) 施設入所者就職支度金の給付

支給実人数 1 人 給付額 36,000 円

3 地域生活支援事業利用支援事業

障害者地域生活支援事業の利用者負担に月額上限を設けるとともに、障害者自立支援給付の利用者負担との合算による総合上限制度を設け、利用者負担の軽減を図った。

支給件数	1 件	給付額	2,480 円
------	-----	-----	---------

4 心身障害者共同作業所入所訓練事業

心身障がい者を通所させて、生活指導と社会参加を促進することにより、自立更生と福祉の向上を図った。

共同作業所	友愛之郷、輪の花、西京授産所、新明塾工房ソラ山科教室
利用者数	13 人
委託料	12,802,980 円

5 精神障害者共同作業所入所訓練事業補助

精神障害者共同作業所が実施する機能回復指導、生活適応訓練等の事業に要する経費を補助することにより、精神障がい者の社会復帰の促進を図った。

共同作業所	ゆうとぴあ・むこう、共同作業所やよい工房
利用者数	23 人
補助額	15,669,810 円

6 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障がい児者に対し、福祉タクシー券（年間12,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数	793 件	利用実績額	8,839,400 円
------	-------	-------	-------------

7 障害者住宅改修助成

障がい者が住居内での移動等を円滑にするための段差解消や手すりの取り付けなどの改修工事を行った場合に助成金を交付した。

交付件数	2 件	利用実績額	200,000 円
------	-----	-------	-----------

8 身体障害者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別障害者手当、障害基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち2,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数	348 件	交付額	727,600 円
------	-------	-----	-----------

9 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障がいがあるため独立自活することが困難な障がい児者を扶養している保護者が一定の掛金を拠出し、万一のこと（死亡・重度障がい）があった場合、残された障がい児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数 47 件 補 助 金 額 840,490 円

10 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の重度の障がいがある者が2つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障がい者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に重度の障がいがあるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児者に「障害児福祉手当」を、特別障害者手当及び障害基礎年金制度創設時に廃止された福祉手当を受給していた者で、特別障害者手当又は障害基礎年金に該当しなかった者には「福祉手当（経過措置分）」を支給した。

	月 額	延 べ 給 付 人 数	給 付 額
特別障害者手当	26,440 円	585 人	15,467,400 円
障害児福祉手当	14,380 円	377 人	5,421,260 円
福祉手当（経過措置分）	14,380 円	12 人	172,560 円
合 計		974 人	21,061,220 円

11 身体障害者巡回更生相談

身体障がい者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これをもとに適切な指導、助言、援護を行うため乙訓地域を対象に京都府身体障害者更生相談所が実施したものである。

実 施 日	場 所	件 数
平成21年5月12日	向日市民会館	3 件
平成22年1月12日	長岡京市産業文化会館	5 件

12 精神障がい者相談支援事業（「心の健康相談」）

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。
（毎週火曜日、午後）

相談件数 58 件

13 グループワーク『にじ』

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 75 人 開催回数 23 回

14 障がい者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000 円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000
向日市ろうあ協会	54,000 円	向日市障害者の日実行委員会	438,000
向日市難聴者協会	36,000 円		

15 障がい児学童保育助成

障がい児の長期休暇中及び土曜日の活動の場の確保と保護者の就労支援を目的に自主運営を行う向日市障害児学童を育てる会「がんばクラブ」に対し、指導員の給与助成を行った。

助 成 額 1,000,000円

16 向日市障害者の日実行委員会

向日市障害者の日実行委員会が向日市障害者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会：障害児野外研修会

日 時 平成21年11月7日（土） 午前8時30分から午後6時まで
場 所 滋賀農業公園 ブルーメの丘
内 容 メロンパン作り体験等
参 加 者 28 人

(2) 事業第2部会：向日市障害者の日スポーツのつどい

日 時 平成21年10月25日（日） 午前10時30分から午後3時まで
場 所 向日市立向陽小学校グラウンド
参 加 者 約300人

(3) 啓発部会：向日市障害者の日みんなのつどい

日 時 平成21年7月12日（日） 午後1時から午後4時まで
場 所 向日市民会館ホール
内 容 ・講演会「自分という人生の長距離ランナー」 講師 増田明美さん
・受付にて、各団体紹介や啓発資料の配布
参 加 者 約350人

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

① 国民年金事務費（市民課）

1 適用関係

(1) 資格種類別被保険者加入状況 (単位：人)

総 数	強 制		任 意	
	第 1 号	第 3 号	若 齢	高 齢
13,201	7,932	5,074	19	176

(2) 資格種類別被保険者加入状況 (単位：人)

平成20年度末 被 保 険 者 数 (第 3 号除く)	平 成 21 年 度 中 の 異 動				平成21年度 末 被 保 険 者 数 (第 3 号除く)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 喪 失 届	
8,247	2,197	352	389	2,280	8,127

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係 (単位：人、%)

免 除 者 数	内 訳						免 除 率
	法 定 免 除	申 請 免 除 (全 額)	申 請 免 除 (半 額)	申 請 免 除 (3/4)	申 請 免 除 (1/4)	学 特 猶 予	
2,838	399	971	63	103	21	964	31.8

(2) 付加保険料加入状況 (単位：人、%)

被 保 険 者 数	付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
	強 制	任 意		
362	0	362	362	6.5

3 年金相談

市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実 施 日 時 毎週木曜日 午前10時～午後4時

来 訪 者 55人

相 談 件 数 75件

3 民生費 1 社会福祉費 6 福祉会館費

① 福祉会館管理費（地域福祉課）

1 福祉会館管理運営業務

平成18年度から指定管理者制度を導入し、福祉会館の管理運営を社会福祉法人向日市社会福祉協議会に委託した。

委 託 料 20,114,000円

3 民生費 1 社会福祉費 7 難病対策福祉費

① 難病患者等生活支援事業費（障害高齢福祉課）

1 日常生活用具の給付

給付件数 1 件 公費支出額 80,650 円

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

② 児童委員活動費（子育て支援課）

1 児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6 人 児童委員 71 人 活動費 2,231,000 円

③ 児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と5月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母 子	153 世帯	児童数	267 人	支給額	2,871,000 円
父 子	0	児童数	0	支給額	0
障 害	0	児童数	0	支給額	0
合 計	153	児童数	267	支給額	2,871,000

2 向日市交通遺児奨学金

対 象	支給額（年額）	件 数	年間支給額
幼 児	9,000 円	0 件	0 円
小 学 生	18,000	3	48,000
中 学 生	36,000	1	36,000
高 校 生	54,000	0	0
合 計		4	84,000

※ 2 件は10か月分支給

3 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1 級月額50,750円、2 級月額33,800円）

3 月末受給資格者数 83 人

④ 母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。（会員数 41 人）

事業補助金 110,000 円

2 母子生活支援施設入所措置（補助金 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 1 件 措置費支払額 2,658,414 円

3 助産施設入所措置費（補助率 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 2 件 措置費支払額 667,670 円

4 母子家庭奨学金

（府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円）

受給者数 317 世帯 児童数 475 人

5 自立支援教育訓練給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 2 人 支給額 37,245 円

6 高等技能訓練促進給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 2 人 支給額 2,679,000 円

⑤ 無認可保育所助成費（子育て支援課）

1 無認可保育所施設に対する補助金

（補助月額 2 ～ 4 人 57,000円、5 ～ 9 人 62,000円、10人以上 67,000円）

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

2 無認可保育所等に入所中の児童に対する補助金

（補助額 月額10,000円）

支給延べ人員数（児童数） 118 人 支給額 1,117,000 円

3 無認可保育施設安全対策補助金（健康診断補助）

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

⑥ 京都子育て支援医療費（医療保険課）

（府補助制度）

就学前の乳幼児及び児童を対象に（平成19年9月診療分からは小学6年までの児童も対象）、その医療費に係る自己負担分のうち入院については1か月200円、入院外については3歳の誕生月の末日までは1か月200円、3歳の誕生月の翌月から就学前までは3,000円（平成19年8月診療分までは8,000円）を控除した額を助成し、小学6年生までの児童の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
4,708 人	21,120 件	51,081,512 円

(市独自制度)

就学前の乳幼児を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について3歳の誕生月の翌月から4歳の誕生月の末日まで1か月200円を控除した額を助成し、乳幼児の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
508人	6,211件	9,947,106円

⑥ 子育て応援特別手当費（子育て支援課）

1 子育て応援特別手当給付費（平成20年度繰越分）

多子世帯の幼児教育期の子育ての負担者に対し配慮する観点から、2子以降の児童について子育て応援特別手当を支給した。

受給者数 820人 支給額 29,520,000円

⑦ 病後児保育事業費（子育て支援課）

保育所等に通所している児童が病気回復期にあるため、集団保育が困難で、かつ、保護者の勤務の都合や傷病、事故、入院等のやむを得ない理由により家庭で育児を行うことが困難な就学前の児童を対象に、(医)横林医院病後児保育所カウベルキッズに事業委託し、病後児保育及び病児保育を実施した。

開所日数	289日
利用人数	246人

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

① 児童手当費（子育て支援課）

- 1 児童手当（国の制度・手当額 第1子、第2子5,000円、第3子以降10,000円 年3回払）
※第1子、第2子3歳未満10,000円

小学校修了前の児童を養育している方で、収入が一定額未満の場合に支給する。

	受給者数	対象延児童数	支給額
被用者児童手当	959人	延べ 12,867人	128,670,000円
非被用者児童手当	244	延べ 3,400	34,000,000
特例給付	43	延べ 582	5,820,000
被用者小学校修了前特例給付	2,260	延べ 38,588	208,135,000
非被用者小学校修了前特例給付	668	延べ 11,229	62,370,000
合計	4,174	延べ 66,666	438,995,000

② 児童扶養手当給付費（子育て支援課）

1 児童扶養手当

（国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額41,720円、一部支給月額9,850～41,710円、2子加算5,000円、3子以降加算3,000円）

受 給 者 数 （ 年 度 末 ）		
支 給 対 象 者	全 部 支 給	211
	一 部 支 給	176
	全 部 停 止	54
	合 計	441 人

区 分		支 出 額
全 部 支 給		113,895,600
一 部 支 給		66,838,060
加 算 額	2 子 加 算	10,745,000
	3 子以降加算	1,563,000
合 計		193,041,660 円

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

① 家庭児童相談費（子育て支援課）

1 家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 3 人

相談の種類別件数及び結果別件数

相 談 種 別			延べ件数	実件数
相 談 項 目	養護相談	児 童 虐 待 相 談	67	43
		そ の 他 の 相 談	84	48
	保健相談	保 健 相 談	1	1
	障がい相談	肢 体 不 自 由 相 談	0	0
		視 聴 覚 障 が い 相 談	0	0
		言 語 発 達 相 談	2	2
		重症心身障がい相談	0	0
		知 的 障 が い 相 談	0	0
		自 閉 症 等 相 談	0	0
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等 相 談	4	3
		触 法 行 為 等 相 談	0	0
	育成相談	性 格 行 動 相 談	9	7
		不 登 校 相 談	8	6
		適 正 相 談	0	0
		育 児 ・ し つ け 相 談	2	2
	その他の相談	そ の 他 の 相 談	14	10
	総 計		191	122

処 理 項 目	面 接 指 導	助 言 指 導	53
		継 続 指 導	16
		他機関あつせん	3
	そ の 他		50
	総 計		122

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

② 保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

保育所入所児童の保育については、保育重点及び指導重点に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫をこらした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区 分 保育所	開 所 年 度	定 員	3 歳未満児	3 歳以上児	延 べ 人 員 合 計
			延 べ 人 員	延 べ 人 員	
第 1 保 育 所	平成16年度	230	1,055	1,852	2,907
第 2 保 育 所	昭和43年度	120	658	908	1,566
第 3 保 育 所	昭和45年度	120	651	861	1,512
第 5 保 育 所	昭和47年度	120	735	1,020	1,755
第 6 保 育 所	昭和49年度	150	706	1,244	1,950
合 計		740	3,805	5,885	9,690

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 4月・10月の年2回実施
- イ 歯科健診 6月・12月の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月に実施
- エ 検 尿 6月・11月に実施
- オ ゴキウ虫検査 6月・11月に実施
- カ 歯みがき教室 4・5歳児を対象に実施（6月）
- キ 視力検査 3歳児以上について実施（9月）
- ク 身体計測 毎月実施
- ケ 手洗い教室 3・4・5歳児を対象に実施（12月）

(3) 一時保育事業

パートタイム就労等就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で実施した。

利用目的別延べ利用人員

- ・ 非定型的保育サービス 1,501 人
- ・ 緊急保育サービス 35 人
- ・ 私的理由による保育サービス 868 人

(4) 延長保育事業

保護者の就労形態等に対応し、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人）

年 度 区 分		平成21年度	参 考	
			平成20年度	平成19年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	5 か所・740人	5 か所・740人	5 か所・740人
A	運 営 経 費 総 額	1, 001, 586, 590	1, 010, 931, 063	1, 008, 511, 734
B	国 ・ 府 補 助 金 ・ 雑 入 等	22, 851, 160	21, 302, 320	23, 877, 890
C	市 の 保 育 料	209, 984, 950	200, 267, 650	196, 489, 200
D	延べ入所児童数	9, 690	9, 512	10, 003
入所児 一人 当たり 年 額	運 営 経 費 A/D*12	1, 240, 355	1, 275, 355	1, 209, 851
	市 保 育 料 C/D*12	260, 043	252, 651	235, 716

③ 子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター・保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「秋桜（こすもす）」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
食 事 問 題	38 件	授 乳 問 題	7
排 泄 問 題	17	障がい児傾向を持つ子どもの問題	24
睡 眠 問 題	8	育 児 不 安	61
身 体 ・ 健 康 問 題	39	就 園 問 題	45
情 緒 問 題	40	そ の 他	31
社 会 性 の 問 題	41		
こ と ば の 問 題	15	合 計	366

相 談 方 法	件 数
電 話	38 件
来 所	328 件
合 計	366 件

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

実 施 回 数	10 回
参 加 人 数	160 人
保 育 児 数	156 人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活 動 回 数	60 回
グ ル ー プ 数	10 件

※「すこやか」「さくら」「公民館」等で実施

(4) 親子のふれあい事業

親子が気軽に集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。

	びびびよルーム	よちよちルーム	とことこルーム	わくわくキッズ	合 計
年 齢	0～1 歳	1 歳～1 歳半	1 歳半～2 歳	2 歳以上	
実 施 場 所	さくら	さくら	すこやか	福祉会館ほか	
実 施 回 数	20	19	12	4	55 回
参加人数 (親)	320	189	189	81	779 人
参加人数 (子)	322	189	196	94	801 人
参加人数 (合計)	642	378	385	175	1,580 人

イ さくら施設開放

2 歳以上と 2 歳未満に分けて親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。

	親	子	合 計
参 加 人 数	3,062	3,361	6,423

(単位：人)

ウ 「すこやか」来所

「すこやか」で、気軽に利用できるよう来所相談の場を提供した。

	親	子	合 計
来 所 人 数	27	30	57

(単位：人)

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。

	第 2 保育所	第 3 保育所	第 5 保育所	第 6 保育所	合 計
実 施 回 数	8	7	9	5	29
参加人数 (親)	106	99	211	111	527
参加人数 (子)	117	119	232	133	601
参加人数 (合計)	223	218	443	244	1,128

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。

	こすもす	ひまわり	合 計
実 施 回 数	11	7	18 回
参加人数 (親)	98	14	112 人
参加人数 (子)	102	16	118 人
参加人数 (合計)	200	30	230 人

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

	物集女公民館	物集女コミセン	上植野公民館	上植野コミセン	合計
実 施 回 数	10	12	21	23	66 回
参加人数 (親)	79	82	208	267	636 人
参加人数 (子)	93	88	221	287	689 人
参加人数 (合計)	172	170	429	554	1,325 人

キ その他の事業

四季にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行 事	期 間	内 容	親	子	合計
児童福祉週間	5月9日	「親子であそぼう！3B体操」	40	41	81
親子で楽しむ クリスマス	12月17日（2回）	「クリスマスソングを歌おう！ ①松井恵子&スノープリンセス、すこやか人形劇 ②HANA☆JOSS「ガムラン演奏とワヤン」サークル「和ールド」とともに	109	105	214
獅子舞	1月12日 1月5日・6日・7日・8日	西向日公園 園庭開放（第2保・第3保・第5保・第6保）	126	174	300
※みんなで 子 育 て MUKO	3月23日（2回）	「元気もりもりライブ 2010！」	86	143	229

※向日市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト京都－西山との共催事業として実施

(5) 支援事業

心身に障がいがある子どもと家族や国際結婚されている親、高齢初産の親のサークルを対象に支援活動を実施した。

	個別支援	グループ支援	合 計
利 用 人 数	16	30	46

(単位：件)

(6) 連携・協力事業

ア 母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぽぽくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容		回 数	来所児数	保護者数	合 計
たんぽぽくらぶ	前 期	6 回	71 人	72 人	143 人
	後 期	6	126	126	252
1 歳児教室		6	57	57	114
1 歳 9 か月児経過教室		10	82	82	164

イ 向日市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト京都－西山との共催事業を実施し、保育を担当した。

内 容	回 数	来所者数	保育児数
子育て支援講座	3 回	32 人	30 人

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開 催 件 数	1 回
イ 開催日程（1 回・3日間）	6 月 5 日・9 日・11 日
ウ 延 べ 参 加 者 数	52 人
エ 援助会員登録者数	18 人

(2) 登録会員数 ※3月31日現在

依 頼 会 員	援 助 会 員	両 方 会 員	合 計
335 人	115 人	14 人	464 人

(3) 活動状況

(単位：回)

内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	178
保育所・幼稚園の迎え	165
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	0
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	71
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	5
留守家庭児童会の放課後の預かり	4
留守家庭児童会の迎え	0
留守家庭児童会の迎え及び帰宅後の預かり	74
留守家庭児童会の帰宅後の預かり	3
子供の病後時の援助	0
保育所・学校等休み時の援助	11
保育所等施設入所前の援助	4
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	387
保護者等の求職活動中の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	16
保護者等の買物等外出の場合の援助	102
保護者等の病気、急用等の場合の援助	1
その他	177
合 計	1,199

(4) 会員交流会

援助会員と依頼会員の相互交流を図るため、交流会を行った。

	開催場所	回数	参加者数
センター交流会	ファミリーサポートセンター	5回	185人
地域交流会	寺戸公民館・上植野公民館	2回	46人
フォローアップ交流講座	ファミリーサポートセンター	1回	21人
合計		8回	252人

(5) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回数 28回

イ 出席者数 85人

(6) 子育てセンター協力事業

援助会員の協力を得て子育てセンター事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	12	169	71
子育て支援講座	3	30	17
向日葵まつり	3		51
合計	18	199	139

(7) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

事業名	実施回数
地域交流	65
びよびよルーム	20
説明週間	3
乳児前期健診	21
ファミサポ事業説明会	1
合計	110

3 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク協議会開催をはじめ、情報交換等を各関係機関と行い連携を密にした。

(1) 「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」

	開催日	検討ケース	
		世帯件数	児童数
代 表 者 会 議	7月8日		
実 務 者 会 議	4月22日	12 件	25 人
	6月24日	36 件	67 人
	8月26日	35 件	65 人
	10月28日	42 件	77 人
	12月16日	46 件	87 人
	2月24日	48 件	89 人
個 別 ケー ス 検 討 会 議	5月28日	1 件	3 人
	7月23日	1 件	2 人
	7月31日	1 件	1 人
	8月5日	1 件	1 人
	9月15日	1 件	1 人
	11月27日	1 件	1 人
	3月24日	1 件	1 人
予 防 ケー ス 検 討 会 議	5月21日	1 件	1 人
	7月30日	3 件	4 人
	9月29日	9 件	13 人
	11月30日		
	1月28日	19 件	29 人

(2) 虐待予防、虐待対応に関する研修会の開催

日 時：平成21年6月23日（火）午後1時30分～3時

場 所：向日市保健センター1階 運動機能訓練室

参加者：関係機関、市職員ほか40名

講 師：立命館大学社会学部 野田正人教授

テーマ：要保護児童対策協議会の活用と市の責務

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

① 民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区 分 保育所	開 所 年 度	定 員	3 歳未満児	3 歳以上児	延 べ 人 員 合 計
			延 べ 人 員	延 べ 人 員	
あひるが丘保育園	昭和42年度	120	634	1,093	1,727
さくらキッズ保育園	平成18年度	20	237	0	237
アスク向日保育園	平成19年度	110	702	843	1,545
合 計		250	1,573	1,936	3,509

2 民間保育所運営経費

(単位：円、人)

区 分 \ 年 度		平成21年度	参 考	
			平成20年度	平成19年度
保 育 所 数 ・ 定 員		3 か所・250人	3 か所・230人	3 か所・200人
A	運 営 費 総 額	327,928,390	325,322,600	314,960,896
	委 託 料	264,002,390	268,954,600	260,100,680
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	63,926,000	56,368,000	54,860,216
B	国 の 徴 収 金 （ 国 保 育 料 ）	102,184,030	97,539,970	87,474,780
C	国 庫 負 担 額 1／2	80,601,975	84,315,940	85,797,350
D	府 費 負 担 額 1／4	40,300,987	42,157,970	42,898,675
E	国 ・ 府 補 助 金 等	13,303,540	13,902,100	10,846,108
F	市 の 保 育 料	75,949,400	70,444,440	58,479,170
G	保 育 料 軽 減 額 B－F	26,234,630	27,095,530	28,995,610
H	延べ入所児童数	3,509	3,176	2,878
入当 所た り一 年人 額	運 営 経 費 A/H＊12	1,121,442	1,229,179	1,313,249
	市 保 育 料 F/H＊12	259,730	266,163	243,833

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

② 法施行事務費（地域福祉課）

生活保護事務の施行に伴う調査（1,832件）、訪問（1,052回）、レセプト点検（7,060件）及び面接相談（延べ457人）を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

① 生活保護費（地域福祉課）

1 被保護世帯数、人員及び扶助額

世 帯 数	人 員	保 護 率	扶 助 費 (医療扶助を除く。)	医 療 扶 助 費	扶 助 費 合 計
302	460 人	8.4 ‰	378,932,005 円	275,529,201 円	654,461,206 円

※ ‰とは、1,000に対する比率

2 扶助費（医療扶助を除く。）の内訳

(単位：円)

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	合 計
237,850,097	119,503,240	6,148,566	8,999,794	0	3,706,738	671,060	2,052,510	#####

3 開始事由の内訳（58件）

手持現金の減少	傷病・障がい	転入	その他
25 件 （43.1%）	19 件 （32.8%）	9 件 （15.5%）	5 件 （8.6%）

※ 福祉行政報告例による。

4 廃止事由の内訳（34件）

転 出	死亡・失そう	給与等の収入増	そ の 他
18 件 （53.0%）	8 件 （23.5%）	7 件 （20.6%）	1 件 （2.9%）

※ 福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

① 災害救助費（地域福祉課）

向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害見舞金を支給した。

件 数 2 件

災害発生日	災害の種類・程度・件数	給 付 額
平成21年 6 月 25 日	火災・半焼1件	20, 000円
平成22年 3 月 20 日	火災・半焼1件	70, 000円